

## ～受入団体・研修プログラム情報シート～

### 受入団体名：NPO法人活き粋あさむし

#### (1) 受入団体の紹介

研修受入地区	青森県青森市浅虫地区
受入団体情報	青森市浅虫地域は海と山に囲まれた自然豊かな地域ではあるが、近年問題となっている高齢化や、耕作放棄地などへの対応が必要とされている。NPO法人活き粋あさむしでは、上述のような課題への対策として、遊休農地を活用し50アールの農場経営を行っている。また、コミュニティーレストラン(浅めし食堂)を開設し、地域の高齢者へ健康な食事を提供する傍ら、郷土料理を継承するための体験料理教室やグリーンツーリズム事業など、地域への貢献活動を積極的に行っている。他に、生鮮食品等の買い物に困っている高齢者に野菜を販売するなどの支援活動にも取り組んでいる。
従業員数	28名
TEL	017-737-5070
FAX	017-737-5070
ホームページ	<a href="http://www.ikiiki-asamushi.net/">http://www.ikiiki-asamushi.net/</a>

#### (2) 研修プログラムの詳細

研修プログラム名称	あさむし人材活き粋プロジェクト
研修概要	<p>(1) 実践研修 研修生が農作業及びコミュニティーレストランでの実践作業を実施しながら地域の現状と課題を体で学ぶ。</p> <p>(2) グリーン・ツーリズム企画研修 グリーン・ツーリズムを活用した地域課題を解決するメニュー作りを検討し、実践する。</p> <p>(3) 農村マネジメント研修 農村集落の持続的な経営ノウハウを習得することが出来る。</p> <p>(4) 農産物加工商品づくり研修 消費者ニーズに合う農産物加工品を開発する。</p>

<p>研修スケジュールの詳細</p>	<p>7月: オリエンテーション、地区集落での実践研修(農園での作業・コミュニティレストラン研修による地域状況及び課題の把握)</p> <p>8月～9月: 実践研修(農園での作業・コミュニティレストラン研修による地域状況及び課題の把握)</p> <p>10月: 実践研修(農園での作業)グリーン・ツーリズム企画運営研修</p> <p>11月: グリーン・ツーリズム企画実践研修・農村マネジメント研修</p> <p>12月: 実践研修(農園での作業)・農産物加工商品づくり研修・成果報告会</p>
<p>募集人数</p>	<p>1名</p>
<p>研修期間</p>	<p>7月～12月 約6ヶ月 ※研修期間は受入側と研修生で調整の上、決定いたします。</p>
<p>基本労働時間</p>	<p>時間／1日8時間程度 休日／シフト制 月10日程度 ※天候やその日の状況によって変更の可能性があります。</p>
<p>実践活動費</p>	<p>月額14万円程度</p>
<p>住居について</p>	<p>市内アパート(月額4万円程度)を紹介予定</p>
<p>求める人材</p>	<p>高齢者サービスと都市農村交流に興味があり、やる気のある人材。</p>
<p>研修参加にあたっての注意事項</p>	<p>必須資格／普通自動車運転免許</p>

## ～受入団体・研修プログラム情報シート～

### 受入団体名：デリカテッセン紅玉

#### (1) 受入団体の紹介

研修受入地区	秋田県横手市十文字町地区
受入団体情報	【デリカテッセン紅玉の事業概要】 ①秋田県南部で採れる農業生産物を活かしたお総菜やお菓子の調理加工、及び販売。 ②お総菜やお菓子を店内で食べて頂くカフェテリアの運営。 ③お客様に楽しんでいただくための様々なイベントの開催。 （手作りマーケット、料理教室、ライブ、地産地消バイキング等） ④ドレッシングやソース等の加工品の製造販売、及び開発。 ⑤地元農業生産物の販売。 ⑥ケータリング（出張料理）、及び野外イベント等でのお総菜やお菓子の販売。 ⑦月刊新聞の発行による情報発信。
従業員数	9名
TEL	0182-42-0363
FAX	0182-42-3879
ホームページ	<a href="http://www.just.st/?in=7250334">http://www.just.st/?in=7250334</a> （ホームページ） <a href="http://blog.goo.ne.jp/kougvyoku_deli">http://blog.goo.ne.jp/kougvyoku_deli</a> （ブログ）

#### (2) 研修プログラムの詳細

研修プログラム名称	大地の幸「農」と、人々の喜び「食」を、おもてなしの心でつなぐ。 十文字の資源を活かして新しいビジネスに挑戦しよう！
研修概要	①調理研修 十文字町の農産物の特徴と最適な利用法について学び、作り手の思いやこだわりを体感しながら「農」と「食」がいかに密接につながっているかを学ぶ。また、被災地の特産品・素材を活用した新しい惣菜作りにも挑戦する。 ②接客研修 サービス業としての基本（マナー等）と、顧客ニーズの捉え方を学ぶ。 ③販路開拓研修 デリカテッセン紅玉の特性を理解し、最適な顧客へアプローチするための考え方と実行力を学ぶ。 ④店舗運営研修 飲食業を展開、継続していくための基本（清掃や顧客管理等）を学ぶ。 ⑤イベント企画研修 ビジネスの多面的な展開（新しい顧客接点作り等）の手法について学ぶ。 ⑥農場研修 デリカテッセン紅玉へ農産物を納めている農業者等の農場で栽培・収穫体験をし、農業の現状とそれぞれの農産物の素材の活かし方を学ぶ。

<p>研修スケジュールの詳細</p>	<p>6月: オリエンテーション、調理作業の基礎訓練(基礎・定型作業) 接客販売トレーニング、業務の全体像を把握</p> <p>7月: 調理作業の基礎訓練、接客販売トレーニング</p> <p>8月: 生産者の農場を視察、調理定型作業、接客販売</p> <p>9月: えごまの収穫・選別・箱詰め、調理定型作業、接客販売、商品開発サポート</p> <p>10月: えごまの収穫・選別・箱詰め、調理定型・応用作業 接客販売 販路開拓・営業</p> <p>11月～1月: 調理定型・応用作業 接客販売 販路開拓・営業</p> <p>2月: 調理定型・応用作業 接客販売、次年度経営計画作りオブザーバー参加</p> <p>3月: 調理定型・応用作業 接客販売、次年度経営計画作りオブザーバー参加 成果発表会</p> <p>その他: 仕事への習熟に応じて、下記研修を実施する。 ・イベント立案・運営、ブログ・ツイッター執筆、ダイレクトメールの発送 ・PCへのデータ入力を含めた数値管理業務 顧客管理</p>
<p>募集人数</p>	<p>1名</p>
<p>研修期間</p>	<p>6月～3月 約10ヶ月間 ※研修期間は受入側と研修生で調整の上、決定いたします。</p>
<p>基本労働時間</p>	<p>時間／7:30～21:00のうちの8時間程度 休日／月6日以上 ※天候やその日の状況によって変更の可能性があります。</p>
<p>実践活動費</p>	<p>月額14万円程度</p>
<p>住居について</p>	<p>近隣のアパート等の紹介可</p>
<p>求める人材</p>	<p>I「農と食」に関わった仕事をする「夢」を持っている方。 II ビジネスマインドに富んだ方。 III 人と関わるのが大好きで、出会いを大切に生きていきたいと願う方。 IV 仕事を通して、より成長したいと願う方。 V 基本的な調理ができる方。</p>
<p>研修参加にあたっての 注意事項</p>	<p>必須資格／普通自動車運転免許</p>

～受入団体・研修プログラム情報シート～

**受入団体名: FREE FARMERきむら**

(1) 受入団体の紹介

研修受入地区	秋田県横手市上八丁地区
受入団体情報	<p>FREE FARMERきむらは秋田県横手市にあり、横手市中心部の近郊で、稲作や畑作を行っている。土壌の質が良く、高品質の米や野菜が収穫できる地域である。</p> <p>しかし、高齢化等による農業人口の減少が進んでおり、秀品率の低下等の課題がある。</p> <p>FREE FARMERきむらでは、そのような課題を解決するために、グリーンツーリズムの受入等を積極的に行い、農業の良さ等を消費者へ伝える活動を行っている。また、先進的な農法も導入し、地域農業の中心的な役割を担うなど、地域農業への貢献を行っている。</p>
従業員数	
TEL	0182-36-1959
FAX	0182-36-1959
ホームページ	<a href="http://www18.ocn.ne.jp/~asupara/1101.html">http://www18.ocn.ne.jp/~asupara/1101.html</a>

(2) 研修プログラムの詳細

研修プログラム名称	これからの農家は生産だけでなく、ビジネスも必要！！
研修概要	<p>(1) 農業生産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の土台となる土づくりや、ねぎ、とうもろこし、加工用とまと等の栽培を通し、農業の基礎を学習、また、秀品率向上に努める。</li> <li>・冬場の気候的な弱点を逆手に取った野菜の生産(雪下人参や雪下キャベツの栽培)</li> </ul> <p>(2) 加工品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規格外品の有効活用や、冬季シーズンの仕事創出等につながる様に、加工品のアイデアを生み出す。</li> <li>・にんじんや、アスパラ、とうもろこし等のポタージュの販売に向けた検討。</li> </ul> <p>(3) 販売</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者ニーズ把握のために、マーケティング調査を行う。</li> <li>・こだわりを持って生産した野菜や加工品等をブランド化し販売していくために、販売の経験や流通形態等を学ぶ。</li> <li>・トラック販売補助 ・マルシェ等に出店、販売スキル等の学習。</li> </ul> <p>(4) 法人化に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業をビジネス視点で捉え、安定した経営(法人化)にしていくためのポイントを学ぶ。</li> <li>・年間を通した作業の計画作り。</li> <li>・地域との人脈、他地域との人脈づくりを行う。</li> <li>・県内外への視察・研修を行い、知識の習得や情報収集に努める。</li> <li>・秋田県農業試験場と連携し、ねぎの通年栽培の研究を行う。</li> </ul>

<p>研修スケジュールの詳細</p>	<p>7月： オリエンテーション、ねぎ、とうもろこし、キャベツ、じゃがいも、加工用とまと生産</p> <p>8月： ねぎ、とうもろこし、キャベツ、じゃがいも、加工用とまと収穫、直売体験</p> <p>9月： ねぎ、加工用とまと、にんじんの収穫、加工品のアイデア出し、にんじん・アスパラ・とうもろこし等のポタージュ販売に向けた検討、直売体験</p> <p>10月： ねぎ、加工用とまと、にんじんの収穫、加工品のアイデア出し、にんじん・アスパラ・とうもろこし等のポタージュ販売に向けた検討、直売体験</p> <p>11月： ねぎ収穫、加工品のアイデア出し、にんじん・アスパラ・とうもろこし等のポタージュ販売に向けた検討、直売体験</p> <p>12月： ねぎ・にんじん・菊芋収穫、にんじん・アスパラ・とうもろこし等のポタージュ販売に向けた検討、直売体験</p> <p>※研修中頃より、農業経営等に関する勉強会を定期的に行う。</p>
<p>募集人数</p>	<p>1人</p>
<p>研修期間</p>	<p>7月～12月 約6ヶ月 ※研修期間は受入側と研修生で調整の上、決定いたします。</p>
<p>基本労働時間</p>	<p>時間／1日8時間程度 休日／日曜日 ※天候やその日の状況によって変更の可能性があります。</p>
<p>実践活動費</p>	<p>月額14万円程度</p>
<p>住居について</p>	<p>横手市内アパートの情報提供あり</p>
<p>求める人材</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の経験は特に必要はないが、農作業を行うので体力のある方、農業で収入を増やしたい方、野菜の勉強をしたい方。</li> <li>・加工品開発や消費者への対面販売等の予定もあるので、色んなアイデアを出せる方、社交的な方。</li> <li>・同じ想いを共有して農業経営を一緒に行える方、共に成長を目指せる方。</li> </ul>
<p>研修参加にあたっての注意事項</p>	<p>必須資格／普通自動車運転免許(MT)</p>

## ～受入団体・研修プログラム情報シート～

### 受入団体名：有限会社フレッシュ・バイオ

#### (1) 受入団体の紹介

研修受入地区	岩手県遠野市綾織町地区
受入団体情報	第1次産業が基盤産業である岩手県遠野市は、近年の高齢化、農業の担い手不足による、農業の衰退等の問題を抱えている。 綾織町地区でも同様に農業の衰退が始まっているが、女性グループが前向きな取組みを行うなど、地域農業への貢献が行われている。 有限会社フレッシュバイオは、地域の課題解決に向けて効率的な菌床椎茸の生産等を行っている。農業をはじめとした地域産業の担い手不足や移住者の就業、就農先の確保、地域資源の活用などの課題解決を目標として業務に取り組んでいる。
従業員数	21名
TEL	0198-62-0478
FAX	0198-62-8041
ホームページ	

#### (2) 研修プログラムの詳細

研修プログラム名称	椎茸生産就農定住推進プロジェクト
研修概要	(1) 実践導入研修 各種作業に全般的に携わり、研修生の適正に応じた作業場を検討する  (2) 椎茸基礎研修 菌床椎茸の菌・生産工程についての基礎を学ぶ  (3) マーケティング研修 生産物の効率的な売り方を習得し、売上向上を図る  (4) 販売研修 商品の価値を高めるノウハウを得る

<p>研修スケジュールの詳細</p>	<p>7月: オリエンテーション、地区集落での実践研修(パッケージ研修)</p> <p>8月: 地区集落での実践研修(パッケージ・収穫)</p> <p>9月: 地区集落での実践研修(パッケージ・収穫)、椎茸基礎研修</p> <p>10月: 地区集落での実践研修(パッケージ・収穫)、中間報告会</p> <p>11月: 地区集落での実践研修(パッケージ・収穫)、マーケティング研修</p> <p>12月: 地区集落での実践研修(パッケージ・収穫)、販促研修(ラベル作り)、成果報告会</p>
<p>募集人数</p>	<p>1名</p>
<p>研修期間</p>	<p>7月～12月 約6ヶ月 ※研修期間は受入側と研修生で調整の上、決定いたします。</p>
<p>基本労働時間</p>	<p>時間／1日8時間程度 休日／シフト制(曜日は相談可) ※天候やその日の状況によって変更の可能性があります。</p>
<p>実践活動費</p>	<p>月額14万円程度</p>
<p>住居について</p>	<p>有限会社フレッシュバイオの宿舎を予定(月額2万円程度)</p>
<p>求める人材</p>	<p>菌床椎茸栽培に興味があり、まじめで勤勉な人材。</p>
<p>研修参加にあたっての 注意事項</p>	<p>必須資格／普通自動車運転免許</p>



～受入団体・研修プログラム情報シート～

**受入団体名：株式会社道の奥ファーム**

(1) 受入団体の紹介

研修受入地区	岩手県遠野市松崎町地区
受入団体情報	<p>松崎町地区は、果物の産地であり、農業参入した企業が意欲的に枝豆等の特産品づくりに取り組む地区である。 耕作放棄地の開墾、農産物の生産加工販売を行うなど、付加価値化された農業経営を行っている。 また、就農者支援及び、Y・Iターン者の移住定住促進に向けた取組みも積極的に行われている。</p> <p>株式会社道の奥ファームでは、主に、ブルーベリー・枝豆・野菜類を生産している。他に契約栽培で、特殊米・ミニトマト・菌床椎茸等にも取り組んでいる。自社農園は、果樹1ヘクタール・畑2.7ヘクタールで、契約栽培面積は、枝豆5ヘクタール、ブルーベリー6ヘクタール、ハウス0.6ヘクタールである。 自社生産した特殊米を発芽玄米に加工する自社工場を保有し、また、他の農産物も、洋菓子等に加工し販売するなど、農業生産だけでなく、加工、販売にも力を入れている。 関連会社として、神戸でレストランの経営も行っている。</p>
従業員数	9名
TEL	0198-63-3330
FAX	0198-62-0032
ホームページ	<a href="http://www.michinoku-f.co.jp/">http://www.michinoku-f.co.jp/</a>

(2) 研修プログラムの詳細

研修プログラム名称	松崎町地区就農・墾活プロジェクト
研修概要	<p>(1) 実践研修 研修生が農園圃場の管理・収穫作業等について学ぶ</p> <p>(2) マーケティング研修 生産物の効率的な売り方を習得し、売上向上を図る</p> <p>(3) 農村マネジメント研修 農村集落の持続的な経営ノウハウを習得する</p> <p>(4) 販促研修 商品の価値を高めるノウハウを得る</p>

<p>研修スケジュールの詳細</p>	<p>7月: オリエンテーション、地区集落での実践研修(ブルーベリー、トマト収穫作業)</p> <p>8月: 地区集落での実践研修(圃場管理、トマト収穫作業)</p> <p>9月: 地区集落での実践研修(圃場管理、枝豆収穫作業)</p> <p>10月: 地区集落での実践研修(枝豆収穫作業、圃場秋じまい作業)、中間報告会</p> <p>11月: 地区集落での実践研修、農村マネジメント研修</p> <p>12月: 地区集落での実践研修(椎茸原木運び出し)、販促研修(パッケージ)、成果報告会</p>
<p>募集人数</p>	<p>1名</p>
<p>研修期間</p>	<p>7月～12月 約6ヶ月 ※研修期間は受入側と研修生で調整の上、決定いたします。</p>
<p>基本労働時間</p>	<p>時間／8時間程度 休日／シフト制 週休2日(曜日は相談) ※天候やその日の状況によって変更の可能性があります。</p>
<p>実践活動費</p>	<p>月額14万円程度</p>
<p>住居について</p>	<p>道の奥ファーム社員寮(月額2万円程度)を予定</p>
<p>求める人材</p>	<p>農業に興味があり、今後自立して農業に取り組みたい意欲のある人材</p>
<p>研修参加にあたっての 注意事項</p>	<p>必須資格／普通自動車運転免許</p>

～受入団体・研修プログラム情報シート～

## 受入団体名：遠野ドライビングスクール

(1) 受入団体の紹介

研修受入地区	岩手県遠野市青笹町地区
受入団体情報	<p>遠野市青笹町地区は、荒神神社や六角牛神社など歴史に基づいた地域資源が豊富な地域である。また、りんごやホップ、トマト、アマランサス等多様な農林産物生産地として遠野市内の農産物生産地としても重要な地域である。</p> <p>近年は農家数の減少により、耕作放棄地の拡大と農業所得の減少から農業離れが進んでいる。</p> <p>そのような中で、遠野ドライビングスクールは青笹町地区の農家と連携して農業参入し、地域内外人材を研修生として受入れ、自動車教習生対応業務と並行して農産物の生産加工販売を行う等の取組みを行っている</p> <p>また、Iターン・Uターン者の移住定住に向けた取組みにも力を入れている。</p> <p>この他、地域内農家と連携して農作業体験の受入れも開催し、青笹町の農業振興に意欲的に取り組んでいる。</p>
従業員数	22名
TEL	0198-63-2080
FAX	0198-60-1155
ホームページ	<a href="http://www.tono.si-dsg.com/">http://www.tono.si-dsg.com/</a>

(2) 研修プログラムの詳細

研修プログラム名称	青笹町地区六次産業化推進プロジェクト
研修概要	<p>(1) 実践研修 農園圃場の管理・収穫作業等について学ぶ</p> <p>(2) マーケティング研修 生産物の効率的な売り方を習得し、売上向上を図る</p> <p>(3) 農村マネジメント研修 農村集落の持続的な経営ノウハウを習得する</p> <p>(4) 販促研修 商品の価値を高めるノウハウを得る</p>

<p>研修スケジュールの詳細</p>	<p>7月: オリエンテーション、地区集落での実践研修(収穫作業)</p> <p>8月: 地区集落での実践研修(圃場管理、収穫作業)</p> <p>9月: 地区集落での実践研修(圃場管理、収穫作業)、マーケティング研修</p> <p>10月: 地区集落での実践研修(圃場秋じまい作業)、中間報告会</p> <p>11月: 地区集落での実践研修、農村マネジメント研修</p> <p>12月: 地区集落での実践研修(椎茸原木運び出し)、販促研修(パッケージ)、成果報告会</p>
<p>募集人数</p>	<p>1名</p>
<p>研修期間</p>	<p>7月～12月 約6ヶ月 ※研修期間は受入側と研修生で調整の上、決定いたします。</p>
<p>基本労働時間</p>	<p>時間／1日8時間程度 休日／シフト制 週2日(曜日は相談) ※天候やその日の状況によって変更の可能性があります。</p>
<p>実践活動費</p>	<p>月額14万円程度</p>
<p>住居について</p>	<p>アパート(月額2万円程度)を紹介予定</p>
<p>求める人材</p>	<p>農商工連携の取組みに興味があり、安心・安全の意味を理解した人材。</p>
<p>研修参加にあたっての 注意事項</p>	<p>必須資格／普通自動車運転免許</p>

～受入団体・研修プログラム情報シート～

**受入団体名：一條豊治（農家）**

(1) 受入団体の紹介

研修受入地区	宮城県加美郡加美町地区
受入団体情報	<p>一條豊治農家が所属するJA加美よつば有機米生産部会では、米の有機栽培を行っている。栽培面積は、81.4haで、そのうち自然農栽培16haに取り組んでいる。</p> <p>一條氏においても、合鴨農法を導入するなど、10haの栽培面積で、自然農栽培による無農薬・無化学肥料米の取組みを実践している他、玉ねぎ等の野菜の生産も行っている。</p> <p>生産部会の会長として、田んぼ生き物調査、先進地視察研修、販売促進活動等も行っている。これらの取組みが評価され、平成22年「宮城のいきいきファーマー表彰」において、最優秀賞（個人部門）を受賞している。</p>
従業員数	
TEL	0229-67-2160
FAX	0229-67-2160
ホームページ	

(2) 研修プログラムの詳細

研修プログラム名称	特長ある農法を武器として、6次産業的農業経営を共に創ろう！！
研修概要	<p>① 有機農法や自然栽培農法等、特長ある農業生産 農業の基本を理解するとともに、持続可能な安心・安全・おいしい農作物とは何かという考え方や生産技術等を学ぶ。</p> <p>② 「アイアイファーム」を活用した加工品の試作開発 独自の加工施設「アイアイファーム」を活用し、都市住民としての視点（消費者視点）を活かし、地域資源を活用した特長ある加工品の開発を学ぶ。</p> <p>③ 直売所（近隣の集客施設「土産センター」等）での販売 生産した農作物や加工品を直売所で販売することを通じ、顧客ニーズとは何か、売れるとはどういうことかを学び、6次産業的農業経営の視点を養う。</p>

<p>研修スケジュールの詳細</p>	<p>7月： 水田の草刈り、玉ねぎ収穫・出荷、アイガモ飼育、直売所での販売補佐</p> <p>8月： 水田の草刈り、玉ねぎ収穫・出荷、田んぼの生き物調査補佐</p> <p>9月： 稲刈り、野菜収穫、直売所での販売補佐、有機米生産部会参加、加工補佐</p> <p>10月： 野菜収穫、直売所での販売補佐、有機米生産部会参加、加工品試作</p> <p>11月： 野菜収穫、直売所での販売補佐、有機米生産部会参加、加工品試作</p> <p>12月： 野菜収穫、直売所での販売補佐、有機米生産部会参加、加工品商品化、 成果発表会</p>
<p>募集人数</p>	<p>1名</p>
<p>研修期間</p>	<p>6月～12月 約7カ月 ※研修期間は受入側と研修生で調整の上、決定いたします。</p>
<p>基本労働時間</p>	<p>時間／1日8時間程度 月9～11日／シフト制 ※天候やその日の状況によって変更の可能性があります。</p>
<p>実践活動費</p>	<p>月額14万円程度</p>
<p>住居について</p>	<p>市内アパート(月額4万円程度)を紹介予定</p>
<p>求める人材</p>	<p>I 体全体で労働に取り組む気力のある方。 II 稲作経営に興味のある方。 III 自分で生産したものの加工・販売を通じ、付加価値の高い 農業経営(6次産業的農業経営)に興味のある方。</p>
<p>研修参加にあたっての 注意事項</p>	<p>必須資格／普通自動車運転免許(MT)</p>

～受入団体・研修プログラム情報シート～

**受入団体名：佐藤雄一（農家）**

(1) 受入団体の紹介

研修受入地区	福島県喜多方市塩川町会知地区
受入団体情報	喜多方市塩川町会知地区で稲作、野菜中心の農業を営んでおり、会知地区の農業を支える人材の育成、日本の農業を真剣に考え行動できる人材の育成を目的に、平成21年度より研修生の受け入れを行っている。 主に、水稲、ミニトマト、ほうれん草等の栽培を通し、農業技術・経営の指導、地域の歴史や農業人としての意識の醸成を行い、地域農業を担う人材の輩出を目指している。
従業員数	
TEL	0241-27-7671
FAX	
ホームページ	

(2) 研修プログラムの詳細

研修プログラム名称	限界集落からの脱却！ ～農家村塾を目指します！～
研修概要	(1) 生産：主に水稲、ミニトマト、ほうれん草、そばの栽培 (2) 販売：主にミニトマト、ほうれん草、そばのパッキングと販売 (3) そば作り：原発事故による風評被害を受けて、福島県では今まで以上に食の「安心」「安全」が問われている。よってそば作りを行い、食の安全をPRするイベント等を行う。
研修スケジュールの詳細	6月： オリエンテーション  7月： 水稲（草刈り、水管理）、ミニトマト（定植・収穫・選果・販売）、そば（土作り、播種）  8月： 水稲（草刈り、水管理）、ミニトマト（定植・収穫・出荷・販売）、そば（土作り、播種）  9月： 水稲（稲刈り、出荷）、ミニトマト（定植・収穫・出荷・販売）、ほうれん草（耕運、播種）、そば（PRイベント企画）

	<p>10月:          水稻(稲刈り、出荷)、ミニトマト(定植・収穫・出荷・販売)、ほうれん草(耕運、播種)、そば(収穫)</p> <p>11月:          ミニトマト(定植・収穫・出荷・販売)、ほうれん草(耕運・播種・収穫・出荷・販売)、そば(イベント実施)</p> <p>12月～1月:          ほうれん草(耕運・播種・収穫・出荷・販売)、除雪作業</p> <p>2月:          ほうれん草(耕運・播種・収穫・出荷・販売)、除雪作業、成果発表会</p>
募集人数	1名
研修期間	6月～2月 約9ヶ月間 ※研修期間は受入側と研修生で調整の上、決定いたします。
基本労働時間	時間／1日8時間程度 休日／土日祝日 ※天候やその日の状況によって変更の可能性があります。
実践活動費	月額14万円程度
住居について	空き家物件(月3～4万円)
求める人材	I 農業技術・農業経営を習得して新規就農を目指したい方。 II 地域コミュニティに入り、一緒に汗を流せる方。 III 日本の農業の将来について真剣に考え、行動を起こしたいと思っている方。 IV 目的意識を持って生きている方。
研修参加にあたっての注意事項	必須資格／普通自動車運転免許



～受入団体・研修プログラム情報シート～

**受入団体名：有限会社ナコソ青果サービス**

(1) 受入団体の紹介

研修受入地区	福島県いわき市錦町地区
受入団体情報	<p>有限会社ナコソ青果サービスは青果(果物、野菜)を中心とした仲卸を主な事業とし、地域内外の食材をいわき市内を中心に、学校給食、レストラン、病院等に提供している。</p> <p>青果流通に携わる中で、農業者との関わりを持つが、農業者の所得低下・担い手不足等、地域農業の課題に直面した。青果流通の強みを活かした農業の活性化に向けて様々な取り組みを行っている。</p> <p>いわき市で開催されている農商工連携に関する人材育成塾に参加し、農業の活性化や6次産業化について学び、いわき市でオリーブを特産とするプロジェクト「いわきオリーブプロジェクト」の発足に携わるなど、積極的な活動を行っている。</p> <p>また、病院や幼稚園等での食育イベントをおこなうなど、食育活動にも力を入れている。</p> <p>平成23年度には、有機農法を軸とした農業参入を計画し、地域農業者と連携し、栽培方法を学びながら、流通の視点も取り入れた農業経営の仕組みづくりも行うこととしている。</p>
従業員数	5人
TEL	0246-63-6113
FAX	0246-63-6112
ホームページ	<a href="http://nakoso.emachi-iwaki.com/index.html">http://nakoso.emachi-iwaki.com/index.html</a>

(2) 研修プログラムの詳細

研修プログラム名称	農・商・工・食育活動が連動した農業の成功システムを作り上げる
研修概要	<p>(1) 農業実地研修(野菜、果樹 等)</p> <p>(2) ナコソ青果サービスにおける流通現場実習</p> <p>(3) 販売促進のための、パッケージング、商品開発</p> <p>(4) 食育活動への参加・企画</p> <p>(5) 上記取組を通しての、新たな地域ブランドの企画</p>

<p>研修スケジュールの詳細</p>	<p>9月: オリエンテーション、農業の現状、流通の仕組み等の事前学習</p> <p>10月: 農業実地研修(にんじん、オリーブ等)</p> <p>11月: 農業実地研修(オリーブ)、オリーブの加工品作り</p> <p>12月: 商材(正月用品)の学習、商品開発、料理教室の企画</p> <p>1月: 農業実地研修(にんじん、オリーブ等)</p> <p>2月: 食育教育(いわき市子育て支援サポーター研修、幼稚園での食育指導)、成果発表会</p> <p>※上記の内容の他に農地のがれき撤去や、土壌の放射性物質除去のための研究も随時実施する予定</p>
<p>募集人数</p>	<p>1名</p>
<p>研修期間</p>	<p>9月～3月 約6カ月 ※研修期間は受入側と研修生で調整の上、決定いたします。</p>
<p>基本労働時間</p>	<p>時間／1日8時間程度 休日／日・祝日、他 ※天候やその日の状況によって変更の可能性があります。</p>
<p>実践活動費</p>	<p>月額14万円程度</p>
<p>住居について</p>	<p>地域の住宅情報を提供致します</p>
<p>求める人材</p>	<p>I 食品を通して様々な提案をしてみたい方 II 土づくりにこだわり、よりおいしい農作物(野菜等)を作りたい方 III いわき市に興味のある方 IV 地域のお年寄りと交流を深め、情報交換したい方</p>
<p>研修参加にあたっての注意事項</p>	<p>必須資格／普通自動車免許</p>